

Arcserve UDP 編 (ソフトウェア型) 設定マニュアル

第**1.0**版 サービス企画グループ

目 次

Arcserve UDP エージェントを設定する前に

1章 MJS クラウドバックアップ設定

1	Arcserve UDP エージェント管理画面へのログイン	5
2	新規バックアップの設定	6

2章 バックアップの確認



Arcserve UDP エージェントを設定する前に

ここでは、Arcserve UDP エージェントを利用しクラウドストレージへバックアップ を行うための事前設定について説明します。



はじめに

当マニュアルに記載している手順は次の環境のバックアップを想定して記載しています。

■サーバ OS のスペック

サーバ OS	Windows Server 2019
コンピュータ名	win2019
CPU	2.6GHz
עדע	4GB
C ドライブ	40GB
E ドライブ	100GB

■ Arcserve UDP エージェントのバージョン

Arcserve Unified Data Protection エージェント バージョン 8.1

・Arcserve Unified Data Protection エージェントは C ドライブにインストール済み

・Eドライブに「BackUp」フォルダを作成し、保護設定のバックアップ先として指定

・Cドライブに「Temp」フォルダを作成し、ファイルコピーソースとして指定

■クラウドストレージへのバックアップ先

・本資料では、クラウドストレージ(MJS クラウドバックアップ)を指定

・クラウドストレージ上に「icccb」という名前で新規にバケットを作成

注意点)

Arcserve UDP で直接 MJS クラウドバックアップを使用する場合(※1)、バックアップ保存先としては指定できません。

UDP 自体で処理したバックアップデータのうち、特定のファイルもしくはフォルダの定期的なコピーの保存先となります。

※1 UDP で NAS にバックアップ処理する場合は対象ではありません。このような環境では NAS からクラ ウドストレージに同期処理する方式で対応してください。

🔗 設定を始める前に、「BCP リモートバックアップサービス登録通知書」をご準備ください。

1章 Arcserve UDP エージェントの設定 クラウドストレージへのバックアップ設定を行います。

1 Arcserve UDP エージェント管理画面へのログイン

 Arcserve UDP エージェントの管理 コンソールを開き、「ログイン ID」「パスワード」 を入力します。

入力後「ログイン」ボタンをクリックします。 ※ID、パスワードは、お客様管理の情報 - パッリアップ 15.44 GB - その地 102.28 MB 空き容量 84.46 GB

サポートおよびコミュニティへのアク

v 💽 trasilesa-

② 右の画面が表示されたら I https://localhost:8014/ ▶ 俞☆戀 ▼ ③ 証明書… C 検索… ログイン完了です。 IDP エージェント サー... × arcserve" UNIFIED DATA PROTEC 🕕 メッセージ (1)・ 📘 Administrator 🕞 ログアウト 👔 Au ジョブ モニタ ナビゲーション 次にスケジュールをわたパックアップ: 2022/02/01 22:00:00 増分パックアップ 920 🛄 ≑≢(राज)757 עדע 📋 ሀጸኮዎ 🔨 iziz IIII 御日ポイントのマウント 🚾 ログの表示

保護サマリ

①「設定」をクリックします。

2



- ②「保護設定」-「バックアップ先」で、 æ (⇒) ♥ https://localhost:8014/ ▼ ⊗ 証明書… ♂ 検索… P - 🔐 🛱 🧐 ve UDP エージェント サー... × 📑 対象 PC の別ドライブ、 バックアップ話 一保護設定 ^ 保護設定 もしくはローカルネットワーク上で ■ 人グシュール
 ■ 拡張
 ■ バックアップ実行 バックアップ先 ファイルのバックアップ先を選択してください。 イルコピー設定 E:\BackUp] x バックアップの保存先を指定します。 ≧ ソース ⊡ デスティ バックアップ先が変要されたので、次のバックアップの種類を選択してください。 8 77 イルアー カイブ約 ⑦ フル バックアップ ○ 増分バックアッフ ■ ソース
 ■ デスティネ・ ○ スケジュール
 ○ 但日ボイントのコピー
 ○ コピー設定
 ▲ ご 現境設定
 < 一般</p>
 電子メール アラート
 本資料では、「E:¥BackUp」フォルダを ① ローカルのバックアップ先ボリューム E\は、バックアップ ソースの選択から除外されます ◎ モナメール・・
 ● 更新
 ▲ ② 設定のエクスボート/イ:
 バックアップ先として指定します。 - バッウアップ データ形式 ○ 標準
- Π ③「ファイルコピー設定」-「ソース」で P- 命☆ @ @ 🗲 🔿 🖉 https:// /localhost:8014/ 👻 😵 証明書... 🖒 検索... 🖡 Arcserve UDP エージェント サー... × 📋 ファイルコピーを有効にします。 設定 ☑ ファイルコピーを有効にする
 ※ 復旧ポイントのタイプ
 ○ 選択したバックアップの種類からファイルをコピー (課設定)
 スケジュール
 拡張
 バックアップ実行前
 ファイル コピー設定
 ソーフ 8 スアマルー
 ソース
 デスティネーション
 スケジュー
 マック・カイブ設
 日次ハックアップ

 ファイルのコピーの間線: 1
 バックアップ

 本資料ではバックアップ後に毎回ファイル ● スケジュ・
 ● ブア・ワーカイブ
 ● ジース
 ● デスティネーショ
 ● スケジュール
 ● 御田ポイントのコピー
 ● コピー設定
 ● 調査設定
 ■ 環境設定
 ■ 希 ファイル コピー ソース ペンプレーン・シーン・シースフォルダおよびオブションのファイルフォルダ フィルタがあります。ファイルフォルダ フィルタはコビーされる情報を決定します、少なくとも1つのフィルタを満たす場合、ファイルはオブネィネーションにコビーされます。 コピーを行うよう「ファイルコピーの間隔」 バス に「1」を指定します。 ▲ 確保設定
 ● 一般
 ○ 電子メール アラート
 ● 更新
 ▲ ② 設定のエクスポートパイ:

設定後[追加] をクリックします。

※ この設定で「3」を指定した場合、3回 バックアップが実行された後ファイルコピーが実行されます。 ④「ファイルコピーソース」にバックアップ対象の フォルダを指定します。
 本資料では「C:¥Temp」を指定します。



本資料では「ファイルコピーソース」内の全てのファイルを対象として指定します。





⑥「追加」ボタンをクリックします。

 アイル ソースを追加
 ×

 アイル ジーンス
 アイル ジース 23 ルダきよびオブションのファイルブスルダブイルクがあります。ファイルレフスルダブスクタイルクロコピーされる情報を決定します。少なくとち 1 つのフィルクを働くます場合、ファイルロファスル 2 マイル はアスティネーションに こってます。

 これをか
 ●

 ソース 37 ルグ
 ●

 ソース 37 ルグを使用すると、コピーガ家を知らいも知道できます。これらのフィルクは、顔立したガロソースにの

 ※
 ●

 ソース 37 ルグ
 ●

 ソース 37 ルグを使用すると、コピーガ家を知らいも知道できます。これらのフィルクは、顔立したガロソースにの

 ※
 ●

 マーク ハレ パクー: *
 すべてのファイル (***) *

 マーイル パク パク -> には ロイル ドカード文字 * あよび 7 を使用できます

 (0)
 キャンセル

 ⑦ 一覧に追加されていることを確認し、 「OK」ボタンをクリックします。 	ファイルソースを追加 × アイルコピーシース おファイルコピー密定には、ソースフォルダおよびオブションのファイルフォルダフィルタがあります。ファイル フォルタブールタロニーとすれる情報を決定します。少なくとも1つのフィルタを満たす場合、ファイルはデスティ ーションにコピーされます。
	C.Ten C.Ten
	ファイルノオルションにはフイルトカート文子 * 8よび 7 全球用できます のK キャンセル へんプ

8	「ファイルコピー	·設定」-	「ディスティネー	・ション」を 🥛	R
Х	ニューから選択	します。			

▲ 「「「「」」」「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	< デスティネーション		
スケジュール	データのコピー先を指定します		
國 拡張	○ ローカルまたはネットワーク ドライブへのファイル コピー		
【バックアップ実行前】			
▶ 🔀 ファイル コピー設定		->	
■ デスティネーション	クラウドへのファイル コピー		
■ スケシュール ▲ IX ファイル アーカイブ段:	設定		

「クラウドへのファイルコピー」を選択し、「設定」 ボタンをクリックします。

⑨「表1」の通り、クラウドサービスの設定を行います。

表1		
クラウド サービス	Amazon S3 互換	
クラウドのエンドポイント	icss.icc-cloud.jp	
アクセス キー ID	BCP リモートバックアップ	
	サービス登録通知書	
	を参照下さい。	
シークレット アクセス キー	BCP リモートバックアップ	
	サービス登録通知書	
	を参照下さい。	
バケット名	本資料では「icccb」	
	※1 でバケットを作成	



Ж1

[追加] ボタンをクリックして新規に作成するバケット名を入力します。 入力後、「as-コンピュータ名-バケット名」の形式に変換されます。

本資料では、コンピュータ名「win2019」、バケット名「icccb」 で作成しているため、「as-win2019-icccb」に変換されます。

[接続テスト] をクリックすることでクラウドストレージに存在する バケット名の一覧が表示されます。

またクラウドストレージ上では、

「as-コンピュータ名-2d バケット名」に変換されます。

本資料での例では、「as-win2019-2dicccb」に 変換されます。

パケット	オブジェクト				
					+ #0807559 F3201
6.00		0-845	2Hu-80930-		
www.2019-26	heeds	hokar iku	DefaultProtectoriPolicy	住プロパティ	1.85
loodb		hokuriku	DefaultProtectionPolicy	\$1.70/(Fr	0.000



※Arcserve UDP を利用したバックアップは、直接クラウドへバックアップするのではなく、一旦、別ドライブ (別パーティション、別ドライブ、NAS 等)にバックアップされたデータが、バックアップ後にクラウドにコピーされる 流れになります。



※バックアップが正常に行われていることを確認するため、定期的に「バックアップデータの確認」を行ってください。

ヘルプ

キャンセル

OK

2

 バックアップ完了後、バックアップ先の フォルダ「E:¥BackUp」にバックアップが 取得されていることを確認します。

> PC	» ボリューム(E:) » BackUp »	⊷ ບັ BackUp0	検索・ク
* ^	名前	更新日時	種類
	🝺 win2019	2022/02/01 13:	11 ファイル フォルダー
	DiskSpace.status	2022/02/01 13:	05 STATUS ファイル
	🗋 Statistic.dat	2022/02/01 13:	10 DAT ファイル
	Statistic.dat.lck	2022/02/01 13:	10 LCK ファイル

 ブラウザを開いて、「BCP リモートバックアップ サービス登録通知書」に記載されている 管理サイト URL にアクセスし、 「グループ I D」、「ユーザーID」、 「パスワード」を入力後に、「ログイン」ボタン をクリックします。



- ③「as-win2019-2dicccb」という バケットの中身を確認します。
- ④「ca_root_win2019/」→「c/」→
 「temp/」の中にバックアップファイルが
 作成(ファイルコピー)されていることを
 確認します。

※ローカルネットワークにバックアップされた ファイルの種類【①】と、 クラウドにバックアップ(ファイルコピー)された ファイルの種類【④】は異なります。

クット名 as-win2015-2dicccb	⇒ ⊃ァイルをアッ	ノブロード 🔸 フォルダーを作成 Q プレ	レフィックスで検索	
okuriku as-win2019-2dicccb > ca_root_win	2019 » c » temp			
n. 19	サイズ	811934		
🗆 🔒 testori	45 B	Feb-01-2022 01:35 PM +0900	量 プロパティ	自治院
🗆 🔒 test.txt1.d2df0	202 B	Feb-01-2022 01:35 PM +0900	惜 プロパティ	0 HR
A test.txt1.d2df.mets	412 B	Feb-01-2022 01:35 PM +0900	惜 プロパティ	0 H19
test.txt.d2dm.0	75.8	Feb-01-2022 01:35 PM +0900	恨 プロパティ	0 H12
test.txt.d2dm.meta	408 B	Feb-01-2022 01:35 PM +0900	信 プロバティ	0 1019
- 0	200.0	Exh. 01/2022 0525 PM +0000	m stratter a	

【改訂履歴】

版数	発行日	内容
第1版	2022年4月20日	初版発行

『MJSクラウドバックアップ』

Arcserve UDP編 設定マニュアル

第1版 2022年4月20日

(不許複製)